

FGL 研究会臨時リーダー会議 (2007 年 第 2 回)

日 時 : 2007 年 12 月 18 日 (木) 14:00 ~ 16:00

場 所 : ワシントンホテル秋葉原

出席者 : 齋藤主査, 黒川幹事, 橋田氏 (川村氏代理), 森氏, 戸田氏 計 5 人

議題

今後の研究会の活動についてと, 東京都健康安全研究センターの大山氏からサンプル提供の依頼に対し, 研究会としての対応について検討した。

議事

- ・研究会として息切れ感があるが, テーマを絞り込んで活動したい。
- ・市場調査などよりも, いかにしてユーザーに NSF H1 など食品工場用潤滑剤を使う必要を見出して貰うか, 法制化や業界規格などの提言につながる活動を優先して行いたい。
- ・そのためにも食品機械用潤滑剤や FGL 研究会について説明されたリーフレットなどを今期 (2008 年 3 月まで) 中に作成したい。また研究会 HP からダウンロード出来たら尚良い
- ・東京都大山氏からサンプル提供の相談が持ちかけられている。現段階では東京都のサンプル使用の目的が不明確なため, 齋藤主査が大山氏に PAO で何を調べ, 何と比較したいのか, 入手等今後のスケジュール, 分析の結果を研究会として使用出来ないかなどを確認し, その結果において PAO 単体やミックス, 粘度などサンプルの分類方法や分析方法など研究会からの提案を伝えること。また, 研究会メンバーには 12 月末迄にサンプル提供依頼を通知することにしたい。
- ・各 WG については下記の通り

WG1 NSF との連携について

現在動きがないことから暫く休眠とし, 必要が出たところで動きたい

WG2 市場調査

調査が困難なことから, 知りたいが必要性が薄いことから棚上げに

WG3 HP の作成

ユーザーへの啓蒙のための解説やリーフレットのダウンロード等を検討。まずはリーダー会で検討して, 次回全体会議にてレビューしたい

WG4 法制化へのアクション

まずは東京都のサンプル分析などを元に, 官公庁や工業会などへの働きかけを実施したい。具体的なアクションプランの案などを出し合いたい。

次回リーダー会議を 2008 年 2 月 18 日 (月) 14:00 からワシントンホテル秋葉原にて行い, 研究会ホームページとリーフレットの原案を決め, 3 月中旬頃に開催予定の全体会議にてレビュー出来るようにしたい。

以上